

1日目 9月11日(水)

12:50~13:00 開会の辞
第58回大会大会長 吉田 竜介 (岡山大学)

13:00~14:30 Young Scientists Symposium
Exploring the interaction of body and neural circuits for chemical senses
Organizers
Koshi Murata (Fukui Univ.) • Kazuki Shiotani (Nagoya Univ.)

S1-1 A novel neural mechanism for suppression of feeding by gut hormone GLP-1 via vagal afferent nerves

Rika Kitano (Kyoto Prefectural University)

S1-2 Limbic gamma oscillation maintains positive mood

Yuichi Takeuchi (Kindai University)

S1-3 The neural mechanism regulating psychological stress-induced sweet taste modification

Mayui Tanaka (The University of Tokyo)

S1-4 Brain-immune interactions in nasal inflammation

Sanae Hasegawa-Ishii (Kyorin University)

14:45~16:15 Asian Scientists Symposium
Exploring the Development, Maintenance, and Systemic Roles in
Chemoreception
Organizers
Ken Iwatsuki (Tokyo Agri. Univ.) • Keisuke Sanematsu (Kyushu Univ.)

S2-1 Current Opinions in the Maintenance of the Epithelial Plasticity

Han-Sung Jung (Yonsei University College of Dentistry, Korea)

S2-2 The role of a taste receptor expressed in non-taste tissues in the regulation of animal physiology: Lessons from the fruit fly *Drosophila melanogaster*

Ryusuke Niwa (University of Tsukuba)

S2-3 Impact of Carbon Particulate Matter Exposure on Neurodevelopment: Focusing on Olfactory Epithelium and Behavioral Insights from Juvenile Mice Models

Seung-Jun Yoo (Hanyang University, Korea)

16:30~18:10 Pre ISOT2028 Symposium

Organizers

Kazunari Tohara (Univ. Tokyo) • Haruki Takeuchi (Univ. Tokyo)

S3-1 Human olfactory perception embeds fine temporal resolution within a single sniff

Wen Zhou (Chinese Academy of Sciences, China)

S3-2 A hybrid seven-transmembrane receptor signalosome in odor detection by insects

Dong-Gen Luo (Peking University, China)

S3-3 External and internal chemosensation of *Drosophila* hemocytes

Jiwon Shim (Hanyang University, Korea)

S3-4 Glia-like taste cells mediate an intercellular mode of peripheral sweet adaptation

Myunghwan Choi (Seoul National University, Korea)

Panel Discussion

Greg Suh (Korea Advanced Institute of Science and Technology, Korea)

Seok Jun Moon (Yonsei University, Korea)

2日目 9月12日(木)

9:00~11:00 味覚シンポジウム
味覚受容の理解に向けた多彩なアプローチ
オーガナイザー
山下敦子 (岡山大学) ・ 重村憲徳 (九州大学)

S4-1 脊椎動物で明らかになった味覚受容体 T1R の多様性と複雑な味覚進化

西原 秀典 (近畿大学)

S4-2 甘味受容体の動的活性化の分子機構

實松 敬介 (九州大学)

S4-3 ケモジェネティクスによる class C GPCR の自在な活性制御

清中 茂樹 (名古屋大学)

S4-4 Molecular basis for sugar perception by *Drosophila* gustatory receptors

Jiangtao Guo (浙江大学医学院, China)

11:00~12:30 ポスター討論 【一般演題・優秀発表賞審査】 奇数

12:30~13:20 日本味と匂学会 総会 (昼食)

13:20~15:00 日本味と匂学会学会賞・功労賞・研究奨励賞 授賞式・受賞講演

日本味と匂学会功労賞

好奇心をくすぐられる「美味しさ」

林 由佳子 (京都大学)

日本味と匂学会研究奨励賞

味蕾における味覚情報伝達とビタミンC摂取行動に関する研究

安尾 敏明 (朝日大学)

嗅神経細胞における mRNA 局所翻訳の寄与

福田 七穂 (新潟大学)

Class Iタイプに着目した嗅覚受容体遺伝子発現制御機構

岩田 哲郎 (東京工業大学)

15:00~16:30 ポスター討論 【一般演題・優秀発表賞審査】 偶数

16:40~17:40 **海外招聘講演**
座長 吉田 竜介 (岡山大学)

Vertebrate bitter taste receptors: Their functions and ligands from an evolutionary perspective

Maik Behrens (The Technical University of Munich)

3日目 9月13日(木)

9:00～11:00 嗅覚シンポジウム
匂いの認知と行動の新たな展開
オーガナイザー
山口正洋（高知大学）・綾部早穂（筑波大学）

S5-1 鼻粘液における匂い物質の代謝機構と匂いの知覚への影響

伊地知 千織 （味の素）

S5-2 随意的に呼吸を制御する神経メカニズム

國松 淳 （筑波大学）

S5-3 嗅覚と味覚の統合による風味検知課題の構築

塩谷 和基 （名古屋大学）

S5-4 テキストデータを用いた嗅覚体験データの収集

図師 直弥 （筑波大学）

S5-5 匂い刺激による運動機能の促進効果 -EMG解析による嗅覚-運動系の神経基盤研究-

箭野 豊 （高知大学）

11:00～12:00 ポスター討論 全体

12:00～
優秀発表賞授賞式
閉会の辞
第58回大会長 吉田 竜介（岡山大学）
次期大会長挨拶
第59回大会長 八十島 安伸（大阪大学）

14:00～16:00 市民公開講座
「味と匂いから見つめる食」

L1-1 味について：研究者から

安松 啓子 （東京歯科大学短期大学）

L1-2 匂いについて：研究者から

岡本 雅子 （東京大学）

L1-3 ブドウの味と匂いについて：生産者から
林 慎悟（林ぶどう研究所）

L1-4 食の味と匂いについて：料理人から
岸田 裕樹（Restaurant Aimable）

L1-5 ワインの味と匂いについて：ソムリエから
中野 操（Fromagerie Pinot）

L1-6 コーヒーの味と匂いについて：焙煎家から
木下 尚之（キノシタショウテン）

ポスターセッション 演題一覧

優秀発表賞応募演題 (A-01~A-29)

一般演題 (B-01~ B-63)

- A-01 シナモン香気成分は甘味受容体に作用し、甘味料・増強剤としてはたらく
○中北 智哉^{1,2}、糸井川 壮大²、岡田 晋治¹、三坂 巧¹
¹東京大学大学院 農学生命科学研究科 応用生命化学専攻、²明治大学農学部農芸化学科
- A-02 リモニン類縁体を用いた TAS2R38 における結合構造のインシリコ解析
○柏原 正宗¹、林 大輝¹、田中 成典²、藍原 祥子¹
¹神戸大学大学院農学研究科、²神戸大学大学院システム情報学研究科
- A-03 塩味溶液への増粘剤添加による増塩リスクについての検討
○前田 知馨代¹、高橋 慎平²、安尾 敏明²、諏訪部 武²、岩瀬 陽子¹、玄 景華¹、
坂井 信之³、碓 哲崇²
¹朝日大学歯学部口腔病態医療学講座障害者歯科学分野、²朝日大学歯学部口腔機能修復学講座口腔生理学分野、³東北大学大学院文学部文学研究科心理学研究室
- A-04 マウス Type III 味細胞におけるシナプス関連遺伝子の機能解析
○堀江 謙吾、黄 海、王 寛宇、左 玉、美藤 純弘、吉田 竜介
岡山大学学術研究院医歯薬学域
- A-05 混合味溶液の含有物に対する般化と味覚嫌悪条件づけ効果の消去は条件刺激の味質に依存する
○高橋 慎平、岩田 周介、安尾 敏明、諏訪部 武、碓 哲崇
朝日大学歯学部口腔機能修復学講座口腔生理学分野
- A-06 マウス III 型味細胞の GABA の役割について
○三上 彩可^{1,2}、黄 海¹、兵藤 藍子^{1,2}、堀江 謙吾^{1,3}、安松 啓子⁴、二ノ宮 裕三^{1,5,6}、
美藤 純弘^{1,3}、飯田 征二^{2,3}、吉田 竜介^{1,3}
¹岡山大学・院・医歯薬学・口腔生理学、²岡山大学・院・医歯薬・顎口腔再建外科学、³岡山大学学術研究院、⁴東京歯科大学短期大学、⁵九州大学大学院歯学研究科、⁶モネル化学感覚センター
- A-07 Doxorubicin 投与マウスの基本五味に対する感受性の変化
○茂木 啓佑、松田 優香、森戸 克弥、高山 健太郎、長澤 一樹
京都薬科大学衛生化学分野
- A-08 塩味に対する嗜好性と女性ホルモンの関係
○吉松 昌悟¹、西原 咲希¹、乾 千珠子²、河野 彰代³、阿部 真土²、前田 隆史²、脇坂 聡⁴、
大庭 伸介²
¹大阪大学歯学部歯学科、²大阪大学大学院歯学研究科組織・発生生物学講座、³大手前短期大学歯科衛生学科、⁴関西女子大学歯科衛生学科

- A-09 カプサイシン受容体 TRPV1 におけるナトリウムイオン透過機構の解明**
 ○永里 侑貴^{1,2}、實松 敬介^{1,3,4}、今村 恵美子¹、川端 由子¹、高井 信吾¹、松井 利郎^{2,4}、
 重村 憲徳^{1,4}
¹九州大学大学院歯学府口腔機能解析学分野、²九州大学大学院生物資源環境科学府、³九州大学大学院歯学研究院 OBT 研究センター、⁴九州大学五感応用デバイス研究開発センター
- A-10 苦味受容体 TAS2R43 と TAS2R46 の遺伝子多型がカフェインに対する受容体応答と苦味知覚に及ぼす影響**
 ○沼部 令奈^{1,2}、今井 啓雄²、ニブ マーシャ³、ライニッシュ アーロン³
¹京都大学理学研究科、²京都大学ヒト行動進化研究センター、³エルサレム・ヘブライ大学、ロバート・H・スミス農業・食品・環境学部
- A-11 Exploring the Role of Ccn3 Expression in Mice Type III Taste Buds**
 ○Wang Kuanyu¹、堀江 謙吾¹、安松 啓子²、美藤 純弘¹、吉田 竜介¹
¹岡山大学大学院医歯薬学総合研究科口腔生理学分野、²東京歯科大学短期大学
- A-12 絶水ラットの嫌悪性味溶液に対する摂取行動 —味溶液の事前暴露による影響—**
 ○真部 いづみ¹、山崎 真帆^{1,2,3}、高橋 慎平²、岩田 周介²、安尾 敏明²、諏訪部 武²、
 河野 哲¹、碓 哲崇²
¹朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科保存学分野歯内療法学、²朝日大学歯学部口腔機能修復学講座口腔生理学分野、³朝日大学歯学部口腔病態医療学講座口腔外科学分野
- A-13 ラットにおける日内リズムが甘味と苦味の選好に及ぼす影響**
 ○熊 庭必¹、望月 寛子²、河合 崇行²、豊島 理公¹、下田 翔太¹、立原 怜奈¹、山田 一夫¹
¹筑波大学、²農研機構食品研究部門
- A-14 抗悪性腫瘍薬 S-1 投与ラットにおける味覚嗜好性変化についての検討**
 ○宮本 かれん¹、横田 祐介¹、乾 千珠子²、岸上 波輝³、松岡 裕大⁴、磯村 恵美子¹、
 大庭 伸介²、田中 晋¹
¹大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学講座、²大阪大学大学院歯学研究科組織・発生生物学講座、³寺元記念病院歯科口腔外科、⁴大阪みなと中央病院 口腔外科
- A-15 ライステロールエステルの塩味増強効果**
 ○山内 優歩、山崎 裕美、津汐 亜紀、中村 紀夫、築野 卓夫、築野 富美
 築野ライスファインケミカルズ株式会社 企画開発部
- A-16 苦味受容体 Tas2r108 の発現調節による 3T3-L1 前駆脂肪細胞の分化能への影響**
 ○大島 翔汰、足立 悠輔、加藤 英介
 北海道大学大学院農学院

- A-17 **蠕動運動型ポンプを用いたワイン醸造への応用**
○田原 祐助¹、山下 晃平²、足立 凌輔³、榎本 優喜³、丹野 喬瑛³、花村 朋樹¹、
大西 章博²、梅舘 拓也¹、中村 太郎³
¹ 信州大学大学院総合理工学研究科、² 東京農業大学大学院応用生物科学研究科、³ 中央大学理工学部精密機械工学科
- A-18 **食品のフレッシュ感受容体 OR6B1 の同定**
○村井 正人、山崎 雄一郎、寺田 育生、星野 邦秀
高砂香料工業株式会社研究開発本部
- A-19 **魚類における匂い分子としてのアンモニアの受容機構**
○高岡 美渚季^{1,2}、宮坂 信彦^{2,3}、梶山 十和子^{2,4}、山唄 達也⁵、近藤 健二¹、吉原 良浩²
¹ 東京大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科、² 理化学研究所脳神経科学研究センター、³ 理化学研究所研究基盤開発部門、⁴ 東北大学大学院生命科学研究科、⁵ 東京通信病院
- A-20 **離島在住高齢者の睡眠と鎮静効果のある香りの感知能との関連性**
○岡村 祐一¹、鈴木 智恵子²、矢田 幸博³
¹ 佐賀大学大学院医学系研究科医科学専攻、² 佐賀大学医学部看護学科、³ 筑波大学大学院人間総合科学学術院グローバル教育院
- A-21 **食品の匂い処理に関与する神経基盤：活性化尤度推定(ALE)メタアナリシス**
○岡 和、岩井 幸一郎、堺 浩之
株式会社豊田中央研究所
- A-22 **嗅結節前内側部シナプスの長期増強におけるオレキシンの修飾作用**
○ポッダル サジブ、村田 芳博、谷口 睦男、清水 翔吾、山口 正洋
高知大学医学部統合生理学教室
- A-23 **嗅覚刺激によるアルツハイマー病態改善効果の検証**
○石山 聖、香取 和生、森川 勝太、竹内 春樹
東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻
- A-24 **アフリカ獣類における化学感覚受容体遺伝子の対照的な進化動態：ゾウと海牛類に見られる特異的な拡大と縮小**
○佐藤 優海、新村 芳人
宮崎大学農学部獣医学科
- A-25 **鳥類に特異的な嗅覚受容体遺伝子 γ -c クレードの急速な拡大**
○浅井 謙志、新村 芳人
宮崎大学大学院医学獣医学総合研究科

- A-26 ライステロールエステルによる香気揮発成分の保持効果**
 ○山崎 裕美¹、津汐 亜紀¹、本田 沙理¹、小石 翔太¹、中村 紀夫²、築野 卓夫^{1,2}、
 築野 富美^{1,2}
¹築野食品工業株式会社、²築野ライスファインケミカルズ株式会社
- A-27 乳の香気成分に着目したレトロネイザルアロマと風味知覚の関連性に関する評価**
 ○鈴木 真人¹、富 研一¹、四方 政樹²、森田 泰廣²、佐藤 亮太郎¹
¹不二製油株式会社基盤新技術開発部、²金陵電機株式会社分析営業部
- A-28 アセトアルデヒド応答嗅覚受容体の同定とオルソログ間の機能比較**
 ○工藤 温仁、金牧 怜奈、養王田 正文、福谷 洋介
 農工大・院工・生命工
- A-29 味覚と嗅覚の統合による学習依存的な食嗜好性変化を評価するための行動パラダイム**
 ○阿部 万友佳、小澤 貴明、尾山 賀信、Macpherson Tom、疋田 貴俊
 大阪大学蛋白質研究所
- B-01 味覚受容体 TAS1R3 による破骨細胞分化促進メカニズムの解明**
 ○吉村 杏奈¹、松原 琢磨¹、児玉 奈央¹、川元 龍夫²、古株 彰一郎¹
¹九州歯科大学分子情報生化学分野、²九州歯科大学顎口腔機能矯正学分野
- B-02 K_{ATP} チャンネルのコントロールは脂肪酸の感じ方を変化させる**
 ○Udomsom Nirin¹、Amado Nicholas²、Tharp Anilet³、Flammer Linda³、永井 元¹、Breslin Paul³
¹(株)ゼンショーホールディングスゼンショー中央技術研究所、²Department of Nutritional Sciences, Rutgers University, New Brunswick, NJ, USA、³Monell Chemical Senses Center, Philadelphia, PA, USA
- B-03 グルココルチコイドによるヒト TAS1R3 遺伝子の発現制御機構の解析**
 ○豊野 孝¹、松山 佳恵²、片岡 真司²、瀬田 祐司²
¹九州歯科大学歯学部歯学科ラーニングデザイン教育推進学分野、²九州歯科大学歯学部歯学科解剖学分野
- B-04 味蓄オルガノイド加齢モデルにおける網羅的遺伝子発現解析**
 ○留岡 諭志¹、中辻 幸奈¹、齋藤 有紀¹、内山 千代子¹、米谷 達哉²、岩槻 健²、栗田 啓¹
¹ライオン株式会社研究開発本部、²東京農業大学応用生物科学研究科食品安全健康学科
- B-05 味覚変換タンパク質ミラクリンの X 線結晶構造解析**
 ○中 木凜、市川 明日香、山口 悟
 岡山理科大学理工学研究科自然科学専攻

- B-06 味蕾における間葉系細胞の系譜追跡**
○高久 並紀¹、松山 佳永¹、片岡 真司¹、豊野 孝³、川元 龍夫²、瀬田 祐司¹
¹九州歯科大学解剖学分野、²九州歯科大学顎口腔機能矯正学分野、³九州歯科大学ラーニングデザイン教育推進学分野
- B-07 Epithelial plasticity drives circumvallate papilla regeneration following ablation of tissue stem cells**
○Anish Ashok Adpaikar, Jong-Min Lee, Senthil Kumar Baskaran, Yan Cui, Su-Yeon Lee, Ji-Sun Kim, Han-Sung Jung
Division in Anatomy and Developmental Biology, Department of Oral Biology, Taste Research Center, Oral Science Research Center, BK21 FOUR Project, Yonsei University College of Dentistry, Seoul 03722, Korea
- B-08 マウス鼓索神経における甘味に対する脂肪酸の混合効果と GPR120 の関与: Brief access taste test による検討**
○秦 加純¹、中島 純子¹、松浦 信幸¹、安松 啓子^{2,3}
¹東京歯科大学オーラルメディスン・病院歯科学講座、²東京歯科大学短期大学、³モネル化学感覚研究所
- B-09 ヒト味蕾オルガノイドの作製の試み**
米谷 達哉¹、川口 浩司³、坂口 恒介¹、今井 啓雄²、○岩槻 健¹
¹東京農業大学応用生物科学部、²京都大学ヒト行動進化研究センター、³鶴見大学 歯学部 口腔顎顔面外科学講座
- B-10 カプサイシン添加はマウスの糖および NaCl に対するリック数を増加させる**
○岩田 周介¹、安尾 敏明¹、高橋 慎平¹、諏訪部 武¹、安松 啓子²、碓 哲崇¹、二ノ宮 裕三³
¹朝日大・歯・口腔生理、²東京歯科大学短期大学歯科衛生学科、³モネル化学感覚研
- B-11 コハク酸のうま味様の貝味は GPR91 を介して受容される**
○北島 誠司^{1,2}、丸山 豊¹、石渡 裕¹、黒田 素央¹、ビヘレンズ マイク^{2,3}、マイアホフ ウォルフガング²
¹味の素株式会社食品研究所、²ドイツヒト栄養学研究所、³ミュンヘン工科大学ライブニッツ食品生物学研究所
- B-12 ATP は上喉頭神経に発現する P2X3 受容体を介して嚥下反射を促進する**
○安藤 宏¹、Hossain Mohammad Zakir²、Roy Rita Rani²、北川 純一²
¹松本歯科大学歯学部生物学、²松本歯科大学歯学部生理学講座
- B-13 食物油脂の嗜好性に対する海馬 PI3K/Akt-mTOR シグナル伝達経路の関与**
○安達 真一¹、小林 賢斗²、近藤 真司³、佐藤 祐介⁴、水重 貴文²、吉澤 史昭²
¹関西福祉科学大学健康福祉学部福祉栄養学科、²宇都宮大学大学院農学研究科、³筑波大学 地中海・北アフリカ研究センター、⁴東海大学農学部 動物科学科

- B-14 GPRC5C の応答特性と血糖値調節機構への影響の検討**
 ○高井 信吾^{1,2}、川端 由子¹、實松 敬介^{1,3,4}、川端 二功⁵、重村 憲徳^{1,3}
¹九州大学大学院歯学研究院口腔機能解析学、²九州大学 DDR 研究センター、³九州大学五感応用デバイス研究開発センター、⁴九州大学 OBT 研究センター、⁵弘前大学農学生命科学部家畜生理学分野
- B-15 ビタミン B₂ 欠乏飼料給餌ラットの NaCl に対する嗜好性とリック率の変化**
 ○安尾 敏明、岩田 周介、諏訪部 武、高橋 慎平、碓 哲崇
 朝日大学歯学部口腔機能修復学講座口腔生理学分野
- B-16 Wnt/ β -catenin シグナル経路に寄与する成分のスクリーニングと味蕾オルガノイド加齢モデルを用いた効果検証**
 ○中辻 幸奈¹、留岡 諭志¹、齋藤 有紀¹、内山 千代子¹、米谷 達哉²、岩槻 健²、栗田 啓¹
¹ライオン株式会社 研究開発本部、²東京農業大学応用生物科学研究科食品安全健康学科
- B-17 ラットにおける寒天ゲルのテクスチャー識別**
 ○若尾 拓俊^{1,2}、中富 千尋²、徐 嘉鍵²、川元 龍夫¹、小野 堅太郎²
¹九州歯科大学顎口腔機能矯正学分野、²九州歯科大学生理学分野
- B-18 うま味刺激によるマウス上唾液核の c-Fos 発現解析**
 ○望月 晴、堀江 謙吾、美藤 純弘、吉田 竜介
 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科口腔生理学
- B-19 メダカ Tas1r2a/Tas1r3 の L アミノ酸特異的認識における静電相互作用の影響について**
 ○山瀬 裕子^{1,2}、山下 敦子³、武部 克希³、吉田 竜介^{2,3}
¹岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯科麻酔・特別支援歯学分野、²岡山大学大学院医歯薬学総合研究科口腔生理学分野、³岡山大学学術研究院医歯薬学域
- B-20 苦味受容体 TAS2Rs の遺伝子多型とアブラナ科野菜の苦味感受性**
 ○八巻 美智子¹、佐々木 三智¹、佐藤 しづ子³、庄司 憲明³、大崎 雄介¹、白川 仁¹、駒井 三千夫¹
¹東北大学大学院農学研究科栄養学分野、²東北生活文化大学、³東北大学病院病態マネジメント歯学講座
- B-21 塩味嗜好学習における視床室傍核一扁桃基底外側核神経投射の関与**
 ○乾 賢¹、鈴木 悠人^{1,2}、魏 紫茉¹、黄 鶴来¹、吉澤 知彦¹、船橋 誠¹
¹北海道大学大学院歯学研究院口腔生理学教室、²北海道大学大学院歯学研究院歯科矯正学教室
- B-22 閉経後骨粗鬆症モデルマウスにおける味覚嗜好性変化の解析**
 ○川端 由子¹、高井 信吾^{1,2}、岩田 周介³、實松 敬介^{1,4,5}、川端 二功⁶、重村 憲徳^{1,4}
¹九大院歯学研究院口腔機能解析学、²九大院 歯学研究院 DDR 研セ、³朝日大歯学部、⁴九大五感応用デバイス研セ、⁵九大院歯学研究院 OBT 研セ、⁶弘前大農学生命科学部

- B-23 ヒトの味覚感度と味嗜好性における日内変動**
○望月 寛子¹、中野 優子¹、河合 崇行¹、下田 翔太²、大須賀 玲¹、早川 文代¹
¹農研機構食品研究部門、²筑波大学人間総合科学研究科
- B-24 見慣れない食品に対して保守的な日本人－日本人のフードネオフォビア傾向－**
○亀井 誠生、西部 美咲、堀江 芙由美、日下部 裕子
農研機構食品研究部門
- B-25 脂味の認識形成において GPR120 が果たす役割の考察**
○柳本 正勝
食品と味研究所
- B-26 だしに含まれる塩味増強成分の探索**
○藤岡 美宇¹、菅野 京子²、北島 誠司²、林 由佳子¹
¹京都大学大学院農学研究科農学専攻、²味の素株式会社食品研究所
- B-27 有機塩添加によるうま味増強効果の定量的解析**
○田中 伽奈¹、檜崎 恵巳²、今西 美結²、伊藤 龍生^{1,2}、近藤 高史²
¹近畿大学大学院農学研究科、²近畿大学農学部食品栄養学科
- B-28 表面塩分計を用いた食品表面における塩味強度の予測**
○梁 弘基、亀井 誠生、堀江 芙由美、日下部 裕子、望月 寛子
農研機構食品研究部門
- B-29 口腔乾燥症高齢患者における味覚低下と主観的摂食困難**
○佐藤 しづ子¹、駒井 三千夫²、八巻 美智子²
¹東北大学病院病態マネジメント歯学講座、²東北大学大学院農学研究科栄養学分野
- B-30 外傷性嗅覚障害における予後因子の解析**
○春名 威範¹、廣瀬 智紀¹、齋藤 孝博¹、平山 沙季²、都築 建三¹
¹兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科、²大阪みなと中央病院耳鼻咽喉科
- B-31 亜鉛補充療法による味覚障害の症状および血清亜鉛値の推移**
○柴田 美雅^{1,2,3}、堀 龍介^{1,2}
¹産業医科大学病院嗅覚・味覚センター、²産業医科大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科、³産業医科大学病院産業医臨床研修等指導教員
- B-32 味覚想起訓練が、5つの甘味識別能力に与える影響**
○朴 依眞、宮城 翠、周 天天、海老原 覚
東北大学大学院医学系研究科臨床障害学分野

- B-33 グラフニューラルネットワークを用いた味・匂い予測 AI モデルの構築**
 ○岩田 浩明
 鳥取大学医学部 保健学科
- B-34 ラット上唾液核ニューロンの膜特性とオレキシンに対する反応性**
 ○美藤 純弘、堀江 謙吾、吉田 竜介
 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科口腔生理学分野
- B-35 アミノ酸および糖刺激による唾液腺由来細胞 A253 の応答性と唾液関連遺伝子発現性の変化**
 ○高尾 哲也¹、榊原 七美¹、石澤 ひかり²、寺山 涼葉²、目崎 みなみ²、青木 三恵子³、
 高尾 恭一⁴
¹昭和女子大学大学院生活機構研究科、²昭和女子大学 食健康科学部、³高知大学 医学部、⁴日
 本大学 医学部
- B-36 マーモセット腸管の樹液成分感知メカニズム解明のための腸管オルガノイド樹立**
 ○石村 有沙^{1,2}、岩槻 健³、今井 啓雄¹
¹京都大学 ヒト行動進化研究センター、²京都大学理学研究科、³東京農業大学応用生物科学部
- B-37 嗅覚受容体の気相刺激アッセイ法における細胞表層を覆う溶液層の影響**
 ○早川 隼矢、齋藤 芽生、養王田 正文、福谷 洋介
 東京農工大学・院工・生命工
- B-38 マウス嗅覚受容体における特異的システインを介したチアゾリン応答の解析**
 ○武田 美樹¹、越澤 知世¹、松波 宏明²、養王田 正文¹、福谷 洋介¹
¹東京農工大学大学院 工学府 生命工学専攻、²ディーク大学 医学部
- B-39 羊水の匂い分析**
 ○尾崎 まみこ^{1,2}、上尾 達也²
¹神戸大学 名誉教授、²奈良女子大学 共生科学研究センター
- B-40 肺魚の嗅覚器における 2 型鋤鼻受容体の発現は個体の成長と共にラメラからリセスへシフトする**
 ○中牟田 祥子¹、張 子聡²、二階堂 雅人³、横山 拓矢¹、山本 欣郎¹、中牟田 信明¹
¹岩手大学農学部獣医解剖学研究室、²京都大学高等研究院ヒト生物学高等研究拠点、³東京工業
 大学生命理工学院
- B-41 匂い刺激後の匂い分子結合タンパク質の細胞内の取り込み機構の解析**
 ○伊藤 誠¹、福澤 興暉²、大村 勇人²、山田 颯馬²、澤田 研¹
¹室蘭工業大学工学研究科環境創生工学科、²室蘭工業大学工学研究科生産システム工学専攻

- B-42 TRAP マウスを用いた匂い忌避記憶の想起に關与するニューロンの可視化
○村田 芳博、岡見 和奏、浅野 真歩、谷口 睦男、山口 正洋
高知大学医学部生理学講座
- B-43 覚醒マウスの随意性呼吸における波形パターンの分類
○野口 智弘¹、笹島 仁²、宮園 貞治²、佐藤 元³、志賀 英明⁴、高草木 薫¹
¹旭川医科大学生理学講座神経機能分野、²旭川医科大学研究技術支援センター、³明海大学歯学部、⁴金沢医科大学 耳鼻咽喉科学
- B-44 ニワトリが嗜好・忌避する嗅覚受容体リガンド候補物質と嗅上皮における嗅覚関連遺伝子の発現
○小山 和士¹、川瀬 ひかり²、横山 智久²、川端 二功^{1,2,3}
¹弘前大学大学院農学生命科学研究科、²弘前大学農学生命科学部、³岩手大学大学院連合農学研究科
- B-45 マウスの嗅覚行動における嗅皮質への食欲抑制分子の役割
○アラム タスニム、清水 翔吾、村田 芳博、谷口 睦男、山口 正洋
高知大学医学部統合生理学教室
- B-46 排卵期女性の匂いが男性に与えるポジティブな心理生理効果の検証
○白須 未香¹、大木 望¹、小倉 由資¹、平澤 佑啓¹、岡本 雅子¹、川村 理恵子¹、
滝川 浩郷¹、東原 和成^{1,2}
¹東京大学大学院農学生命科学研究科、²東京大学国際高等研究所ニューロインテリジェンス国際研究機構
- B-47 ヒトのクンクンの検出方法
○小早川 達¹、細野 美奈子¹、後藤 なおみ¹、鳴海 拓志²、和田 有史³
¹産業技術総合研究所、²東京大学大学院 情報学環・学際情報学府、³立命館大学 食マネジメント学部
- B-48 嗅覚刺激が速度知覚に及ぼす影響
○高橋 開生¹、綾部 早穂²、冨師 直弥²
¹筑波大学人間総合科学学術院人間総合科学研究群 ニューロサイエンス学位プログラム、²筑波大学人間系
- B-49 行動薬理学実験によるラット嗅結節の快情動マッピング
○村田 航志^{1,2}、Berridge Kent²
¹福井大学学術研究院医学系部門 脳形態機能学分野、²ミシガン大学心理学科
- B-50 不快臭が作業課題成績に及ぼす影響
○小川 緑¹、綾部 早穂¹、小坂 麻人²、堀江 桃子²、福田 秀和²
¹筑波大学人間系、²ダイキン工業

- B-51 新たなクラスI嗅覚受容体遺伝子発現制御領域の探索**
 ○郭 暁鵬¹、岩田 哲郎^{1,2}、廣田 順二^{1,2}
¹東京工業大学大学院 生命理工学院、²東京工業大学 バイオサイエンス統合支援センター
- B-52 乳児特徴的な体臭成分による養育に関わる生理、心理、行動への影響**
 平澤 佑啓¹、○岡本 雅子¹、徐 鳴鏞²、玉田 優衣²、孫 王書堯²、白須 未香¹、星野 英一²、
 奥村 俊樹¹、岩崎 留美¹、黄田 育宏³、西本 伸志³、皆川 泰代²、東原 和成¹
¹東京大学、²慶應義塾大学、³大阪大学
- B-53 木材を原料としたアルコール飲料に対する主観・生理的影響の評価**
 ○松原 恵理、森川 卓哉、大塚 祐一郎、野尻 昌信
 森林総合研究所
- B-54 フラネオール嗅覚誘引性に関する研究**
 ○赤石 京也、大畑 素子、横山 壺成、津田 真人、細野 朗、長田 和実
 日本大学大学院 生物資源科学研究科 生物資源利用科学専攻
- B-55 外傷性嗅覚障害モデルマウスでの嗅覚回復への加齢の影響**
 ○小林 正佳、西田 幸平、山方 幹太、竹内 万彦
 三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- B-56 タリウム SPECT-CT イメージングにより可視化した当帰芍薬散投与ラットの嗅神経再生**
 ○志賀 英明¹、若林 大志²、張 雪²、陳 卓勅²、絹谷 清剛²、三輪 高喜¹
¹金沢医科大学医学部 耳鼻咽喉科学、²金沢大学医薬保健研究域医学系 核医学
- B-57 嗅覚および記憶障害モデルマウスの薬剤キャリアーを用いた治療の検討**
 ○塚田 健介¹、伊藤 誠¹、小栗 颯太²、澤田 研¹
¹室蘭工業大学 工学研究科 環境創生工学科、²室蘭工業大学 理工学部 システム理化学科
- B-58 アレルギー性鼻炎に対する手術症例における嗅覚障害及び QOL の検証**
 ○前川 文子^{1,2}、村田 航志²、意元 義政¹、園田 紬岐¹、清水 杏奈¹、酒井 涼²、領家 崇²、
 黒田 一樹²、藤枝 重治¹、深澤 有吾²
¹福井大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科、²福井大学医学部 脳形態機能学
- B-59 ハイドロゲルストリップ作製デバイスを用いて嗅覚受容体発現細胞を複数配列した匂いセンサ**
 ○加藤 碧¹、小田 悠加³、大崎 寿久²、三村 久敏²、高森 翔²、三木 則尚^{1,2}、竹内 昌治^{2,3}
¹慶應義塾大学大学院理工学研究科 総合デザイン工学専攻、²神奈川県立産業技術総合研究所
 人工細胞膜システムグループ、³東京大学大学院 情報理工学系研究科知能機械情報学専攻

- B-60 香気成分の多重立体配座を考慮した新規分子表現手法—嗅覚受容体活性および匂い記述子との
相関解析
○井原 悠介¹、野木 康子¹、伊地知 千織¹、広川 貴次^{2,3}
¹味の素株式会社 食品研究所、²筑波大学 医学医療系、³筑波大学 トランスボーダー医学研究セ
ンター
- B-61 仏式礼拝堂内における香気成分の機能—1—龍谷大学3礼拝堂の香気構成成分比較—
○水野 久代¹、打本 弘祐²、小澤 理香³、山崎 正幸²、塩尻 かおり²、高林 純示³、
熊谷 誠慈¹
¹京都大学人と社会の未来研究院、²龍谷大学農学部、³京都大学生態学研究センター
- B-62 AlphaFold2 により作成したヒト嗅覚受容体に対する網羅的ドッキングシミュレーションを用いた匂い
予測
○金城 弘忠¹、佐藤 正和¹、田中 愛莉¹、中田 柊也¹、藍原 祥子²、鬼頭 宏任³、森 義治⁴、
田中 成典¹
¹神戸大学・シス情、²神戸大学・農、³近畿大、⁴慶應大
- B-63 コーヒーカップの色はスペシャルティコーヒーの味と香りの予期を変える
○大沼 卓也
近畿大学産業理工学部 経営ビジネス学科
- B-64 嗅覚訓練マウスにおける亜鉛欠乏食給餌が脳機能に及ぼす影響
○長田 和実¹、大畑 素子¹、細野 朗¹、駒井 三千夫²
¹日本大学生物資源科学部 食品開発学科、²東北大学大学院 農学研究科 栄養学